



# 沖縄地区税關 管内貿易概況(速報)

平成29年5月分

(増減・伸率は対前年同月比)

輸出は再輸出品、鉄鋼、輸送用機器が減少し、2ヶ月連続の減少

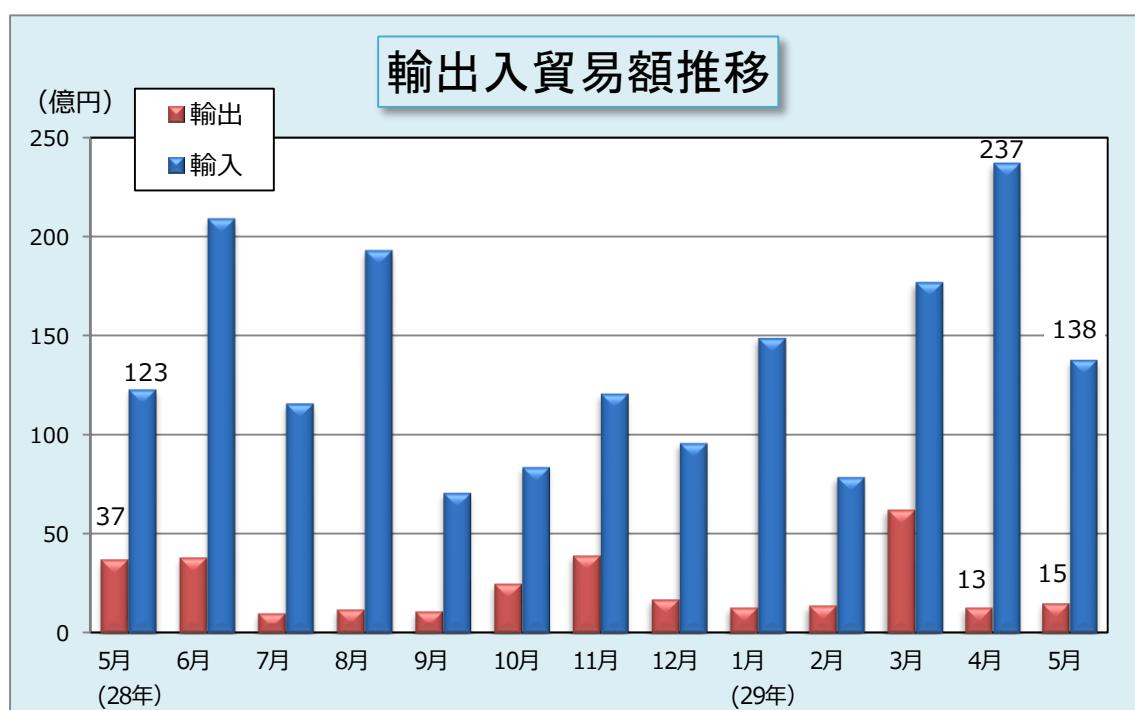
輸入は輸送用機器、一般機械、非金属鉱物製品が増加し、2ヶ月連続の増加

## 1. 貿易額

輸出額：15億5百万円（伸率：**▲59.8%**）

輸入額：138億4百万円（伸率：12.0%）

差引額：122億98百万円の入超（前年同月は85億88百万円の入超）



## 2. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1 再輸出品 (4億19百万円、▲83.2%)	27.8%	カナダ(1億45百万円、全増) 台湾(1億31百万円、2.6倍)	
2 パルプ及び古紙 (2億10百万円、3.1%)	14.0%	中国(98百万円、59.1%) 台湾(67百万円、48.2%)	
3 金属鉱及びくず (1億55百万円、▲22.1%)	10.3%	中国(1億23百万円、2.6倍) 韓国(23百万円、56.1%)	
4 一般機械 (1億38百万円、9.5%)	9.1%	マレーシア(36百万円、2.7倍) 台湾(29百万円、81.6%)	
5 魚介類及び同調製品 (94百万円、▲14.4%)	6.2%	グアム(71百万円、▲9.6%) 香港(20百万円、▲33.8%)	

増加品目(増加額・伸率)		当該品目の主な増加国
1 精密機器類(+80百万円、158.8倍)		韓国
2 その他の調製食料品(+29百万円、2.1倍)		ベトナム
3 その他の化学製品(+26百万円、6.8倍)		ラトビア

減少品目(減少額・伸率)		当該品目の主な減少国
1 再輸出品(▲20億72百万円、▲83.2%)		ブラジル、香港
2 鉄鋼(▲1億11百万円、▲91.6%)		台湾
3 輸送用機器(▲1億2百万円、▲67.9%)		フィリピン

### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)		構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (3億40百万円、20倍)	22.6%	金属鉱及びくず(1億23百万円、2.6倍) パルプ及び古紙(98百万円、59.1%)	
2 台湾 (3億28百万円、▲10.9%)	21.8%	再輸出品(1億31百万円、2.6倍) パルプ及び古紙(67百万円、48.2%)	
3 香港 (1億80百万円、▲20.0%)	11.9%	再輸出品(51百万円、▲36.7%) 精油・香料及び化粧品類(29百万円、▲40.4%)	
4 カナダ (1億45百万円、122.5倍)	9.6%	再輸出品(1億45百万円、全増)	
5 韓国 (1億25百万円、40.4%)	8.3%	精密機器類(79百万円、157.1倍) 金属鉱及びくず(23百万円、56.1%)	

### 3. 輸入動向

#### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1 輸送用機器 (39億57百万円、25.3倍)		28.7%	アメリカ(38億94百万円、33.3倍) ロシア(30百万円、全増)
2 石油製品 (19億26百万円、1.2%)		14.0%	韓国(19億10百万円、0.3%)
3 電気機器 (7億31百万円、▲7.9%)		5.3%	アメリカ(3億28百万円、45.1%) 中国(2億43百万円、24.2%)
4 肉類及び同調製品 (6億98百万円、▲19.8%)		5.1%	デンマーク(1億61百万円、▲46.3%) アメリカ(1億12百万円、61.2%)
5 石炭 (6億44百万円、▲43.8%)		4.7%	インドネシア(6億44百万円、3.5倍)

増加品目(増加額・伸率)		当該品目の主な増加国
1 輸送用機器(+38億1百万円、25.3倍)		アメリカ、ロシア
2 一般機械(+2億83百万円、83.8%)		カナダ、台湾
3 非金属鉱物製品(+1億63百万円、73.8%)		アメリカ

減少品目(減少額・伸率)		当該品目の主な減少国
1 天然ガス及び製造ガス(▲24億55百万円、全減)		オーストラリア
2 石炭(▲5億2百万円、▲43.8%)		オーストラリア
3 穀物及び同調製品(▲3億24百万円、▲57.1%)		タイ、ブラジル

#### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)		構成比	主要品目(金額・伸率)
1 アメリカ (53億95百万円、5.0倍)		39.1%	輸送用機器(38億94百万円、33.3倍) 電気機器(3億28百万円、45.1%)
2 韓国 (22億66百万円、▲2.2%)		16.4%	石油製品(19億10百万円、0.3%) 電気機器(62百万円、▲19.6%)
3 中国 (16億84百万円、15.6%)		12.2%	電気機器(2億43百万円、24.2%) その他の雑製品(1億78百万円、▲0.5%)
4 インドネシア (8億45百万円、2.1倍)		6.1%	石炭(6億44百万円、3.5倍) 魚介類及び同調製品(74百万円、4.8倍)
5 台湾 (4億34百万円、32.2%)		3.1%	一般機械(1億17百万円、3.2倍) その他の雑製品(65百万円、30.3%)

◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。

《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》

- 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
- 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料

◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

